

＜第 59 回松山市公民館研究大会＞
リレートーク 元気の出る活動事例発表一覧

※発表順

No.	公民館名	概 要	発 表 者
1	北 条	<p>北条公民館事業紹介</p> <p>北条公民館では、「出会い・ふれあい・たすけあい」を基本とし、さまざまな事業を行っています。海上には風光明媚な鹿島があり、春には桜や新緑が映え、夏には海水浴やキャンプで賑わい、年間を通して釣り人の姿が見られます。県無形文化財の権練があり、秋祭では神輿禊が行われ、作家、早坂暁氏の「花へんろ」の舞台ともなっています。このような地域での特色ある事業を取り上げて紹介します。</p>	北条公民館 館長補佐 藤本 石根
2	余 土	<p>「笑いヨガ」で今日も元気！</p> <p>笑いヨガは、笑いの練習とヨガの呼吸法を組み合わせた健康法です。余土地区で笑いヨガを開始して4年。余土公民館及び余土地区の高齢者施設や学校でも活動し、笑顔の輪が広がっています。笑いヨガを楽しく続けることにより、健康長寿だけでなく、地域の人とのつながりもでき、笑顔で豊かな暮らしを送ることができます。これからも、日常生活にどんどん「笑い」を取り入れていきたいものです。</p>	余土公民館 運営審議会委員 玉井 千恵 (笑いヨガティージャー)
3	東 雲	<p>「大学生と地域社会をつなぐ試み」 ～小学生向けのワークショップ活動などの事例～</p> <p>東雲公民館では、東雲小学校及び愛媛大学と連携し、国際理解に向けた小学生向けワークショップなどを実施しています。こうした活動は、大学での学びを地域社会に還元するとともに、大学生が「社会人基礎力」を身につけるための良い機会となっています。</p>	東雲公民館事業推進委員会 教養学習部長 楢林 建司 愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 回生 中村 菜月
4	三津浜	<p>子ども茶道教室</p> <p>地域の児童生徒が、安全で安心して過ごせる子どもの居場所づくりを推進することを目的として、基本的に土曜日の午前中に学習活動をしています。また、日本の伝統文化を学ぶことにより青少年の健全育成を目指し、文化祭でその学習成果を披露しています。</p>	三津浜校区子ども会 会長 門田 眞知江
5	久 枝	<p>文化を伝承する地域づくり</p> <p>久枝地区には、古くから伝えられ引き継がれてきた文化があります。公民館でもこのような地域に伝わる文化を住民とともに学び伝承するため、学社融合事業「子ども川祭り」を行っています。これは、「安城寺神輿の川祭り」の子ども版で、川祭り保存会「安勝会」の皆さんの協力によって実施しているものです。</p>	久枝公民館 館長 平林 恒男
6	荏 原	<p>地域子育て支援事業 「みんなであそぼう！ぱんぱんパ〜ン♪」</p> <p>平成 17 年 5 月より、荏原公民館・久谷社会福祉協議会・久谷地域ボランティア・久谷地区民生委員のご支援とご協力のもと、月 1 回(第 3 日曜日)、荏原公民館で活動をスタートしました。平成 26 年 3 月で 100 回を数え、平成 27 年 5 月で 10 周年を迎えようとしています。この地域で暮らす人々の「人の輪づくり」、障害を持つ方々への「ふれあい尊重し合う心を育む場所づくり」に努めている活動を報告します。</p>	荏原公民館 地域子育て支援事業「みんなで あそぼう！ぱんぱんパ〜ン♪」 活動代表者 朝川 真紀